ロスプリベンションへの道4 協働防犯（9）

多文化共生「海外から来られた新たな仲間たち」それは同志！

NPO法人 全国万引犯罪防止機構

3月20日に韓国ソウルでMLBが初開催された。ダルビッシュ選手や大谷選手を我々と同じように応援してくれる韓国の人々を見て温かな気持ちになった。

技能実習生 望ましい関係構築に向けた模索

香川県で農薬の低濃度野菜「エコファーマー」を営む夫妻は、労働力不足を補うため、技能実習生を受け入れ、家族同様の対応をしたが、元旦の翌日外出したまま行方不明になった。その後、採用をした2人のうち、1人がある日忽然と姿を消した。落胆のなか夫妻は方針を変更し、新たに採用した実習生には、失敗を覚悟で実習生の判断に任せて作業を行わせた。もちろん、その作業の必要性を丁寧に説明した上である。やがて実習生は仕事にやりがいを見出し、意欲的に作業を進めるようになる。夫妻のもとで3年間経験した実習生は、次にくる実習生にも仕事を任せてあげてくださいと言い残し帰国した。元実習生はベトナムで環境保全型農場を実践し、農場スタッフは10人になっているという。当初夫妻は「家族のような関係」を重視したが、それだけでは実習生を引き留めることはできなかった。夫妻は自分で考えて行動する意義を実習生から学んだ。その辿りついた答えが、ともに持続性の高い農業に取り組む者として、いわば「同志の関係」を結ぶことであった。元実習生はいまでもベトナムからSNSで夫妻の助言を求めているという。

地方発　多文化共生のしくみづくり　編著者　徳田　剛（晃洋書房）より

悪化する万引犯罪・盗品の換金化の増大に責務を

2月に警察庁が発表した犯罪統計によると、青少年の万引の補導・検挙数件数が前年比約25％増と悪化した。さらに驚くべきことに盗品の処分先でネットとフリマアプリが64％を占めるようになった。主務官庁がネット転売を長年民間任せの対応してきたツケを払わされた結果だ。同時に我々もそれを許してきたという意味では同罪だと強く自戒している。ネットでの換金化を許すことは、さらに大きな犯罪への悪しき登竜門になるかもしれない。まずは関係者各位とこの事実を共有したい。

増加する万引に「4つの検定」で対峙する。

増加する万引犯罪に対し、JEAS「4つの検定」制度で対峙する。そのためのサイトを作成したが、この度、パンフレットを作成し、セキュリティショー2024で配布し、同志を募った。パンフレットの詳細はこちらのQRコードより確認いただきたい。裏面は職業専門委員の説明があり、そちらもご参照いただきたい。

窃盗　手口別　主たる盗品等の処分先別　検挙件数 ネットオークション＆フリマアプリ

	平成28	平成29	平成30	令和1	令和2	令和3	令和4
総数	1,159	1,646	2,143	1,749	1,591	2,432	2,458
万引	357	707	742	727	853	1,339	1,577
総数に占める万引の割合	30.8%	43.0%	34.6%	41.6%	53.6%	57.5%	64.2%

盗品等の処分先としてネットオークションが換金手段として定着している状況がうかえる。
万引品に関しては高止まりの状態が続く。
警察庁の統計35窃盗、手口別、主たる盗品等の処分先別、検挙件数(R04_035.xlsx)
https://www.npa.go.jp/toukei/soubunkan/R04/R04hanzaitoukei.htm

えている。

ロス対策士ウェルカムイベント　開催：2024／03／12　17：30～18／30

CDLEウェルカムイベント　開催：2024／02／21　20：00～22：00

2月21日にG検定合格者の集いに参加させていただいた。参加者で会社から言われたから試験を受けたという人間は一人もいなかった。仕事に役立てたいと医大生や医療技師、高専の教授、広告系やプログラム系の女子達、インド系や中国系の方々、定年し再雇用のおじさんから高校生社長まで、目的や課題を22時まで話し合った。情報だけでなく、元気もいただいた。このようなイベントを丁寧にやっているところは受験者数が着実に増えている。

そういえば、今までロス対策士のそのようなイベントをやっていなかったことに気づいた。その反省に立ち、日本経済新聞社イベント事業部の協力をいただきセキュリティショー2024の初日に、東8ホールの特設ステージ前で、ロス対策士のウェルカムイベントを敢行することにした。JEASメンバーのロス対策士、小売業のロス対策士、総合防犯設備士のロス対策士など、会場とオンラインで55名が参加して、各自の現状報告や今回のショーの見どころを共有した。できれば来年以降もこの時期に継続して開催できればと思う。

2月21日　CDLE ウェルカムイベント 2024年2月

G検定・E資格の合格者の交流イベント。過去・直近の試験に合格した方はどなたでも参加いただけます！

主催：CDLE(Community of Deep Learning Evangelists)

多くの防犯団体が会員数の伸び悩みに苦戦しているが、その原因は会員や資格取得者の声を聞こうするアクションが不足しているからだ。みずからの反省を込め、そう思う。

ロス対策&販促アップ！ディスカウント店やドラッグストアの凄技　開催：2024／3／14　15：30～16：30

東8ホール内　リテール&セキュリティステーションにてJEASセミナーを開催し、オンラインを含めて多数の参加をいただいた。登壇者は（株）パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスとはドン・キホーテグループのことである。後藤部長が話された顔認証システムを導入していることをHPや店頭で告知している内容は、参加者に深い感動を与えた。またJEASブースは1小間ながら200名を超えるお客様がお越しになった。当日の講演要旨はこちらのQRコードより参照いただきたい。

ロス対策士テキストver・2・0　初版：2024／3／15

今年9月からのロス対策士検定試験の出題範囲となる「ロス対策士テキストver・2・0」をショーの翌週に拝受した。今回の改訂ではロスの対策大全100、科学保安、JEASの各種制度など超実践的な内容が付加された。主導された近江委員長、加藤委員長、LP制度作成委員会の皆様、各位の熱き魂に感謝を申し上げたい。QRコードより入っていただければ、新しくなったところは17秒の動画で確認できる。

このロス対策や万引対策のつまった内容を各組織に浸透させるのが万防機構&JEAS、そして我々の使命なのだから。なお、テキスト購入や試験日や事前講習会の日程については万防機構のHPを参照されたい。

ロス対策士ウェルカムイベント～DXでロスを減らす・セルフレジ対策と新技術～（オンライン）

2024年3月12日17時30分～18時30分、日経セキュリティショー2024会場（東京ビッグサイト東8ホール）からウェビナーで中継いたします。

協力：日本経済新聞社　イベント事業部
工業会日本万引防止システム協会（JEAS）

令和6年3月12日　NPO法人 全国万引犯罪防止機構

The Japan Industrial Association of Electronic Article Surveillance Machines

日経セキュリティショー2024 JEASブースとJEASセミナー「ロス対策＆販促アップ！ディスカウント店やドラッグストアの凄技」より

合言葉は「挑戦し続ける」
2024年3月14日（木）

SECURITY SHOW　2024年3月12日(火)～15日(金)　東京ビッグサイト

JEAS 工業会 日本万引防止システム協会 認定個人情報保護団体

海外から来られた新たな仲間（No・4）
掲載：2022／10／28より

JEASでは、「業界で活躍する女性の紹介」を10人ご紹介してきた。さらに「海外から来られた新たな仲間」を開始しており、現在まで4人を紹介した。まだまだ日本社会は多様性（延いては永続性）に関して寛容でない部分が散見される。それを改善するための企画である。もう少し紹介が進めば、その方々に対談をお願いしようと思う。仲間、同志になった彼らの永続的な活躍をお聞きしたい。

40年数前、高校時代に政治経済担当の恩師から「生産性向上は再生産のためにある。再生産の方が上位概念である。多くの交流を通じ、人の営みを永続的に繰り返せるようにすること、古来それを経世済民という。政治と経済で人々を救う。この授業はそれを学ぶためにある。」と言われた記憶している。参考までに今回はNo・4を紹介する。

株式会社キャトルプラン
東京本社　海外購買部
バイヤー
李　宜庭さん
（Lee Yi Ting）1984年生まれ
台湾出身

〈日本に来るきっかけ〉
2013年28歳のとき、ワーキングホリデーを利用し来日しました。知り合いの紹介で当社にバイトで働きはじめたところ、正社員の話を当社の佐藤社長からいただき、就労ビザに切り替え、海外購買の担当をさせていただいております。

〈日本に来てよかったこと・残念なこと〉
①SMAPの大ファンということもあり、日本に憧れていました。28歳のとき、日本に来る夢を実現したこと。②佐藤社長の紹介で夫に出会えたこと。③娘が生まれたこと。いま3歳です。残念なことは税金・年金が高いことです。

〈仕事上の苦労〉
円安なので仕入れ値がかなり上がっていることです。海外の仕入先には、「今回の販売先は、大きなチェーンなので、これから発注量が大きく増えると思います。」という感じで状況を丁寧に説明し、相手の理解を得ながら価格交渉を行っております。職場の方々にはいつも助けてもらっています。

〈生きがいや趣味〉
子育てです。巨人ファンなので夫とビールを飲みながらの観戦はストレス解消になっています。

〈私の夢〉
マイホームを持ち、いつか台湾に住む母を呼び寄せることです。もう一つは平和です。台湾・日本・中国・東南アジアなど、出会った方々は良い人ばかりです。民間交流を続けることでさらに仲良くなって、戦争の準備なんかしない世界になって欲しいと願っています。

〈日本人へのアドバイス（助言）〉
良きでもあると思いますが、若い方が遠慮がちです。夢を実現するために自分の意見を言い、行動を起こすことが大切かと思います。佐藤社長のように、言葉が通じなくても気持ちを海外の相手に伝えることができる日本人います。身近なところにお手本がいますよ。Open Your Heart！

〈これから日本で仕事をする海外の方々へのアドバイス（助言）〉
「自分の国はこうではなかった。前の環境と違う。」と思うこともあるでしょうが、新たな環境にゼロベースで取り組んでください。気づくと新たな発見・真の友人が得られると思います。

コピー・転用不可

石川県能登町の復興支援へ　出発：2024／3／28

3月23日に石川県災害対策ボランティア本部より能登町の復興ボランティアの通知を受けた。3月28日にこちらを立ち、翌日現地入りする。くれぐれも現地の方々の迷惑にならないように注意してお手伝いしなければと思う。ボランティアは恩送りの場であり、学びの場である。そこには復興を心から願う、いろんな地域から集まった同志たちがいる。

全国万引犯罪防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局（稲本義範）